

# 福島第一原子力発電所事故に伴う本県の放射線量測定について（2月8日 12時現在）

危機管理防災部危機管理課 8121 問合せ先048-830-0000

0000は担当課の4けたの番号をダイヤルしてください。

<p><b>大気中の放射線量</b></p>	<p>【異常なし】・さいたま市 モニタリングポスト測定（12時） 0.048（前日からの測定値 0.047～0.050）（単位：<math>\mu\text{Sv/h}</math>） サーベイメータ測定（10時） 0.051（地上1m） 0.048（地上18m）</p> <p>・校庭等における空間放射線量の測定 〔測定頻度〕原則として2週間に一度 〔測定場所〕24箇所（小学校18、中学校2、県立学校3、県営公園1） 〔測定結果〕（1月25日実施分）※観測地点ごとの数値は、県ホームページに掲載 地表面から1m 0.052（所沢市）～0.203（三郷市）（0.056（川口市）～0.230（三郷市））※（ ）内は前回の数値 ※埼玉県での平常時の範囲（H22年度） 0.031～0.060 ※国への緊急通報基準 5.0</p>	<p>保健医療政策課 3230 〔校庭等の放射線量〕 〈測定内容・方法〉 環境政策課 3041 〈小中学校〉 保健体育課 6965 〈県立学校〉 総務課 6615 〈県営公園〉 公園スタジアム課 5392</p>
<p><b>県有施設の放射線量の測定・除染</b></p>	<p>・県有施設272施設（学校178、公園30、その他64）における空間放射線量の測定 10月に先行して実施した9施設を除く県有施設263施設（学校171、公園28、その他64）の測定結果は以下のとおりです。 〔測定結果〕（23年11月17日～24年1月30日実施）※観測地点ごとの数値は、県ホームページに掲載（単位：<math>\mu\text{Sv/h}</math>） 地表面から 1cm 0.026～1.560 地表面から 50cm 0.021～0.370 地表面から 100cm 0.033～0.240 〔除染〕<math>1\mu\text{Sv/h}</math>を超えた、学校4校7箇所を実施 （久喜工業高校2、草加南高校2、和光特別支援学校1、和光南特別支援学校2 いずれも地表面から1cm） 除染前 1.030～1.560 → 除染後 0.170～0.890</p>	<p>〔県有施設の放射線量〕 〈測定内容・方法〉 水環境課 3084 〈県立学校〉 保健体育課 6965 〈県営公園〉 公園スタジアム課 5392</p>
<p><b>水道水の検査 浄水発生土の検査</b></p>	<p>【異常なし】水道水（7日採水分）大久保浄水場、庄和浄水場、行田浄水場、新三郷浄水場、吉見浄水場 原水（6日採水分） 水道水（浄水場出口の水）：放射性ヨウ素 不検出（300&lt;乳児100&gt;） 放射性セシウム 不検出（200）（ ）内は暫定規制値（単位：Bq/kg） 原水（浄水処理を行う前の河川水）：放射性ヨウ素 不検出 放射性セシウム 不検出（行田浄水場（利根川流域）） 放射性ヨウ素 不検出 放射性セシウム 不検出（吉見浄水場（荒川流域）） 【異常なし】浄水発生土 1月27日 採取結果：放射性ヨウ素 不検出 放射性セシウム 300～1,750 措置を要する値10万（単位：Bq/kg）</p>	<p>企業局水道管理課 7094</p>
<p><b>下水汚泥等の検査</b></p>	<p>【異常なし】汚泥の結果：放射性ヨウ素 不検出 放射性セシウム 不検出～33 措置を要する値10万（単位：Bq/kg） 1月19、20 焼却灰の結果：放射性ヨウ素 不検出 放射性セシウム 660～1,560 措置を要する値10万（単位：Bq/kg） 24、25日採取</p>	<p>下水道局 下水道管理課 5453</p>
<p><b>野菜、茶、牛肉、 原乳、堆肥等の 検査</b></p>	<p>【異常なし】《野菜：ホウレンソウ、コマツナ、キャベツ、ネギ、ハクサイ、サラダ菜、ブロッコリー、ウド、チコリ、カブ、ダイコン、ニンジン、トマト》1月30、31日23検体採取（さいたま市、熊谷市、川口市、行田市、加須市、羽生市、深谷市、戸田市、志木市、和光市、三郷市、日高市、吉川市、毛呂山町、嵐山町、小川町、宮代町、白岡町） <b>全検体が不検出</b> 23検体の結果：放射性ヨウ素 不検出（2,000） 放射性セシウム 不検出（500）（ ）内は暫定規制値（単位：Bq/kg） 【異常なし】《茶》1月25日3検体採取（さいたま市、入間市、鶴ヶ島市） <b>全検体が暫定規制値以下</b> 3検体の結果：放射性ヨウ素 不検出（-） 放射性セシウム 不検出～330（500）（ ）内は暫定規制値（単位：Bq/kg） 【異常なし】《牛肉》1月6日2検体採取（行田市、神川町） <b>全検体が不検出</b> 2検体の結果：放射性ヨウ素 不検出（-） 放射性セシウム 不検出（500）（ ）内は暫定規制値（単位：Bq/kg） 【異常なし】《原乳》2日2検体採取（所沢市・飯能市・上尾市・入間市・朝霞市・志木市・桶川市・富士見市・川島町、深谷市・寄居町） <b>全検体が暫定規制値以下</b> 2検体の結果：放射性ヨウ素 不検出（300） 放射性セシウム 不検出～0.4（200）（ ）内は暫定規制値（単位：Bq/kg） 【許容値超過】《牛ふん堆肥》1月25日3検体採取（神川町） <b>1検体が暫定許容値超過</b> 3検体の結果：放射性セシウム 200～900（400）（ ）内は暫定許容値（単位：Bq/kg）</p>	<p>〈野菜等〉 農産物安全課 4057 〈茶〉 生産振興課 4146 〈牛肉・原乳、堆肥等〉 畜産安全課 4194、4189</p>